



追手門学院大学生が大阪市此花区の小学校教員にワークショップ 小学校教員向けプログラミング授業研修会を開催

小学校で2020年度から必修化されたプログラミング教育を支援しようと、追手門学院大学（通称、追大。大阪府茨木市、学長：真銅正宏）の学生が、2021年7月26日に大阪市此花区（区長：高橋英樹）内の小学校教員を対象にプログラミング教育の研修会を開催します。

企画・運営を行うのは、追手門学院大学経営学部の学生6人です。学生たちは追手門学院大手前中・高等学校をロボットコンテスト世界大会に6年連続で導いた追手門学院ロボット・プログラミング教育推進室の福田哲也室長の指導の下、これまで大阪府内の小学生向けに人型ロボット「※Pepper（ペッパー）」を使ったプログラミング授業を開催したり、小学校教員向けのワークショップを開催してきました。その経験を活かし、さらに活動範囲を広げようと、今回は大阪市此花区内の小学校でICTを担当する教職員10人を対象に研修会を開催します。



昨年開催した小学校教員向けワークショップで学生が説明する様子

研修では、マイクロビットという教育用の小型コンピューターボードを用いて「豆電球を点灯させる授業」や「小型の四輪車をプログラミングで制御する授業」を実践します。

学校法人追手門学院では、設置する追手門学院小学校、追手門学院大手前中・高等学校、追手門学院中・高等学校において連携してプログラミング教育に取り組んでいるほか、追手門学院大学経営学部経営学科に情報システム専攻を設け、小学校から大学までプログラミング教育を学べる体制を構築しています。

※1 Pepper は、ソフトバンクロボティクス株式会社の商標および登録商標です

【開催概要】

日時：2021年7月26日（月）14時30分～16時00分

会場：此花区役所 3階講堂（大阪府大阪市此花区春日出北1丁目8-4）

内容：第1部 講演「プログラミング教育の必要性について」

＜講師＞追手門学院 ロボット・プログラミング教育推進室長 福田 哲也

第2部 ワークショップ「豆電球のプログラミング制御」

「プログラミング的思考を高めるロボット制御」

参加者：大阪市此花区内の小学校でICTを担当する教職員

取材を希望される場合は、事前に追手門学院広報課 072-641-9590 へ一報ください。

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西